

オプトアウト

研究課題名	鈍的腹部外傷における安静度が出血性合併症に及ぼす影響の検討
研究実施期間および研究責任者 (所属科。職名等)	さいたま赤十字病院 救急科 田口茂正
研究代表施設および代表研究者	さいたま赤十字病院 救急科 田口茂正
研究期間	2024年4月1日-2025年12月31日
研究の目的と意義	鈍的腹部外傷（肝・腎・脾）については小児で安静度について検討したものがみられるのみで成人における検討はみられない。 どの程度の安静度で出血性合併症に影響が生じるのかを検討する。
本研究の対象となる方	2017年1月1日-2023年12月31日の期間で当院救急科に入院となった方
提供していただく情報	年齢、性別、既往歴、内服薬剤、治療内容、診断、転帰、安静度、画像情報、検査情報
研究内容	介入・侵襲を伴わない後ろ向き観察研究
個人情報の取り扱い	研究実施に係る情報を取り扱う際には予め患者の個人情報とは無関係な番号を付して情報を管理する。患者の個人情報が院外へ漏れないように十分配慮する。
問い合わせ先 (拒否等の受付窓口)	【研究担当者】 所属：さいたま赤十字病院 救急科 氏名：高松 友香 住所：埼玉県さいたま市中央区新都心1番地5 電話：048-852-1111